

萩園自主防災マニュアル

—自分の命は自分で必ず守る—



目 次

自主防災組織	2
洪 水	5
地 震・津 波	11
火 災	15
災害に備える	17
情報の入手	21
防災用語解説	23
あなたの避難先・連絡先	24

2019年11月
萩園自主防災会

自主防災組織について

萩園自主防災会

萩園自主防災会は、萩園に居住されている方を対象に「地域住民の協力に基づき自主的な防災活動を行うことにより、地震その他の災害による被害の防止及び軽減を図ることを目的（萩園自主防災会規約第3条）」として設立されました。当自主防災会は、災害時には応急活動を行うために、また平常時には予防活動のために、地域全体で活動しています。

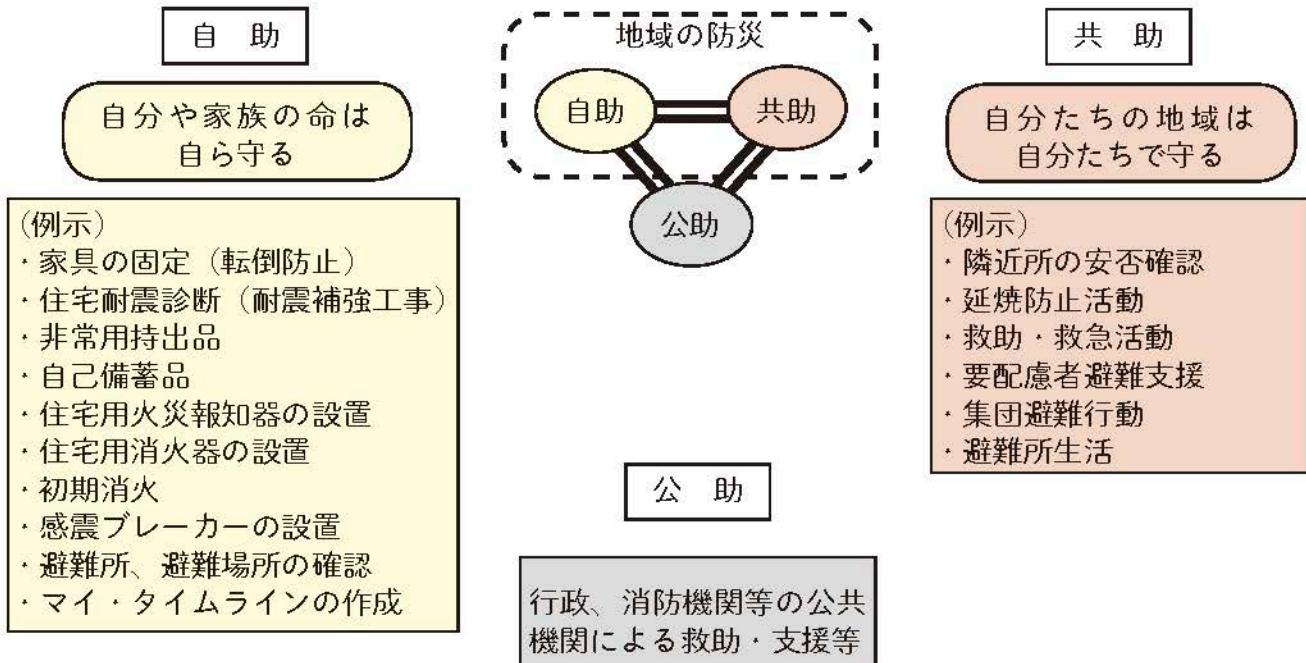
「災害が発生しても被害を最小限におさえるためには、自助と共助の連携が重要です。そのためにも自分自身が無事でなければ、家族や隣人を助けることができません。」

自 助

- 自分自身や家族を守ることが一番大切なことです。
- ふだんから自分で災害に備えておくことが大事です。

共 助

- 地域や身近にいる人がお互いに助け合うことを共助といいます。
- ふだんから隣近所を中心にして、自治会の組・地区と地域コミュニティを築いておくことがとても重要です。



- 平成7年の阪神・淡路大震災では、6,400人以上の死者を出したが、地震によって倒壊した建物から救出された人の約9割は「友人・隣人・家族」の助け合いにより救出されました。まちの絆が多くの命を救います。
- 平成26年の長野県北部地震では、白馬村堀之内地区は23戸が全壊、倒壊家屋から全員が救出され、1人の死者も出しませんでした。この地区はふだんからの近所づきあいがあり、みんなが協力し合い救助しました。

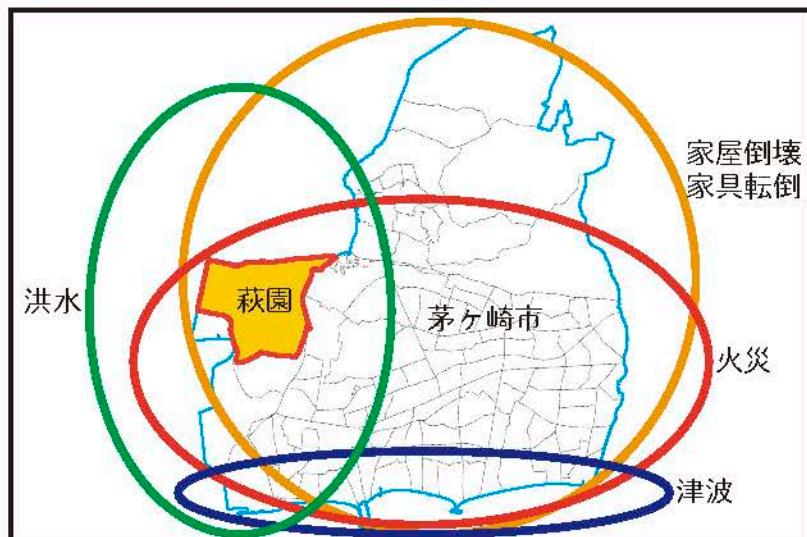
自主防災組織の主な活動



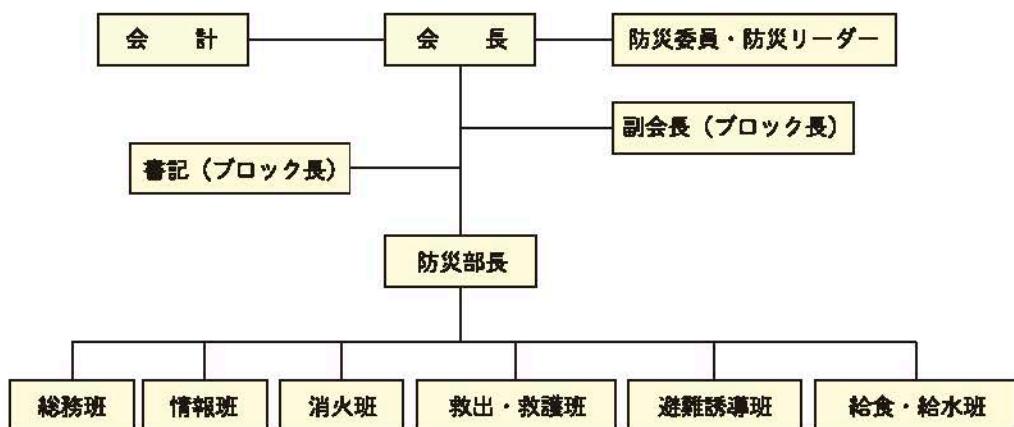
災害時の主な活動場所

災害対策地区防災拠点 (避難所)	市が設置する災害対策地区防災拠点（避難所ともいう） 公立小・中学校 32 校に設置 避難所のほか、情報の収集・伝達や飲料水、食料、物資等を分配する。 震度 5 弱以上を観測した時に設置 萩園中学校・今宿小学校に開設、但し、洪水の際は円蔵中学校・円蔵小学校に開設
医療救護所	医療救護所は公立中学校と地域医療センター（茅ヶ崎警察署南隣）に設置 萩園中学校に開設、但し、洪水の際は円蔵中学校に開設
地域活動拠点	萩園自主防災会が活動を行う拠点（本部） 萩園自治会館に開設、但し、洪水の際は円蔵中学校に開設 災害時に災害情報や安否情報等を集約し、効果的な応急活動を行う拠点として設置する。災害対策地区防災拠点と連携をとる。

萩園に想定される被害リスク

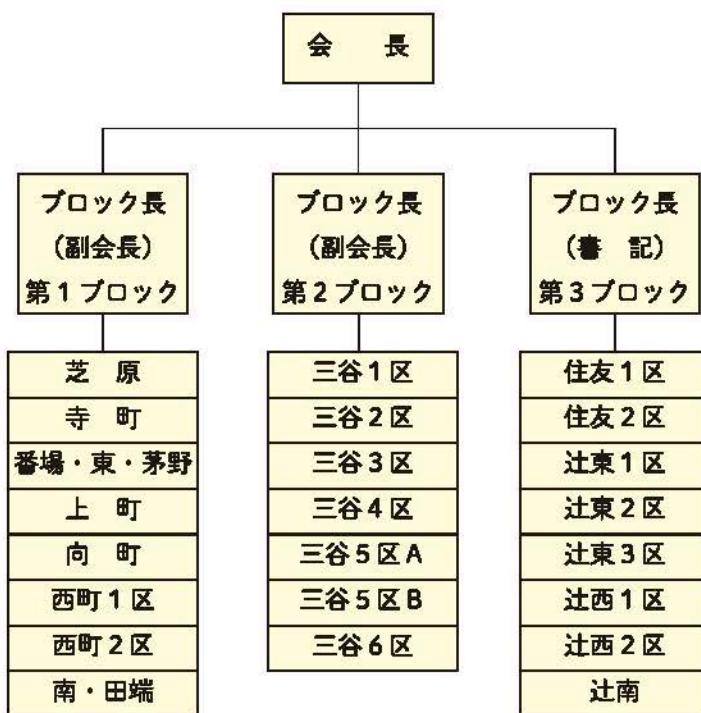


萩園自主防災会組織図



- 萩園自主防災会規約第6条により、萩園自主防災会会长は萩園自治会会长とし、役員は自治会役員があたる。
- 班の編成は、自治会部長・副部長・委員が担当する。

萩園自主防災会連絡用ブロック図



- 自治会委員は、地震等の災害発生時に担当地区の被害状況をブロック長に報告し、応急活動を行う。
- 自治会組長は、地震等の災害発生時に担当組の被害状況を地区委員に報告し、応急活動を行う。
- 委員・組長が不在の時は、前年度の委員・組長が担当する。

情報集約の流れ

組➡一時(いっとき)避難場所(地震・震度5弱以上ののみ)➡組長➡委員➡地域活動拠点(萩園自治会館:ブロック長➡会長)➡災害対策地区防災拠点(避難所)➡災害対策本部(市役所)

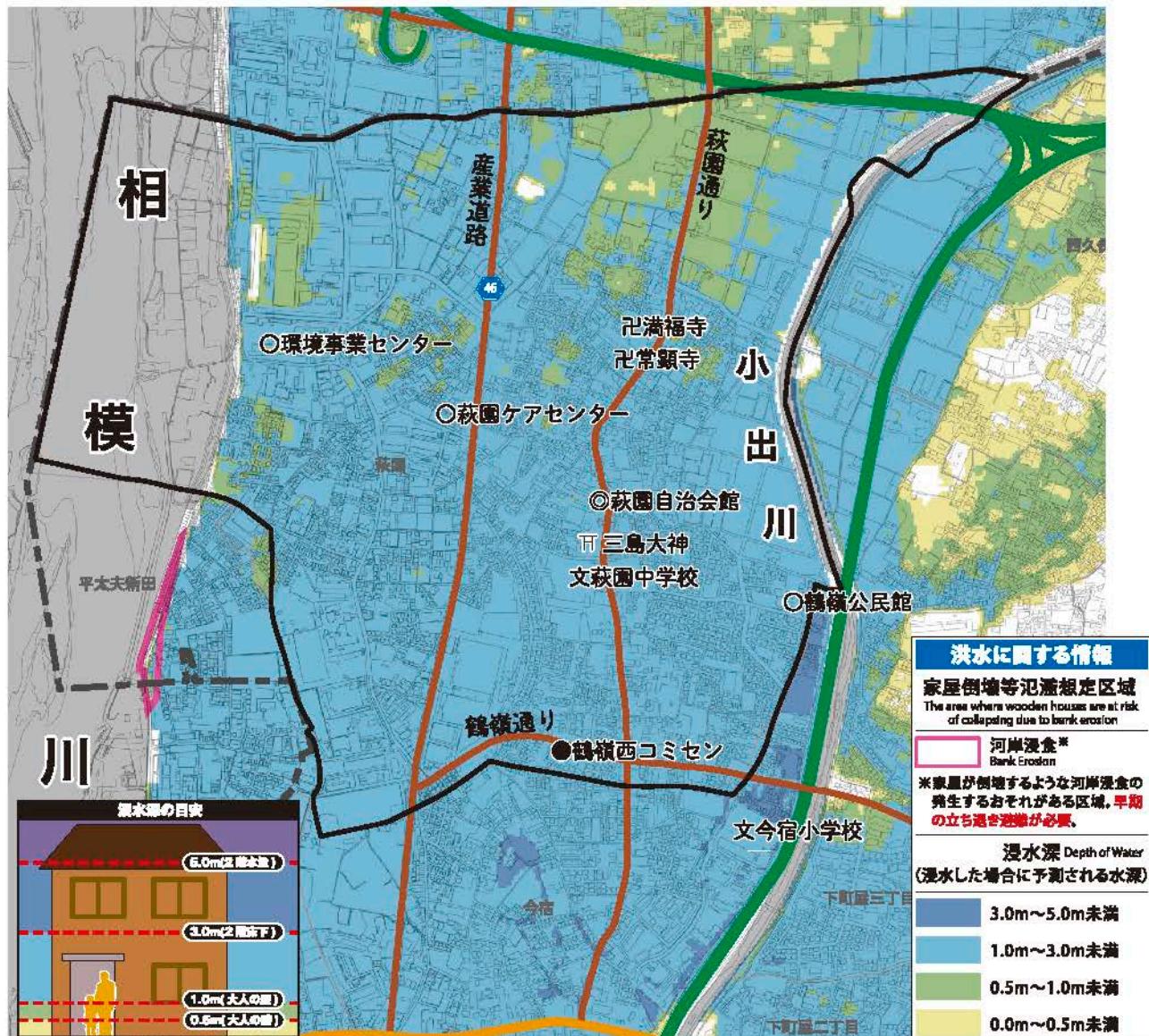
相模川の洪水について

萩園は相模川と小出川の間に位置し、その河川敷を開発し、宅地や農地として発展してきました。市内でも他の地区と比べると低地であるため、いったん台風などで大雨が降り河川がはん濫した場合、甚大な被害が想定されます。相模川がはん濫した際は、その前に小出川がはん濫することも考えられます。そのため気象情報や茅ヶ崎市から発令されます避難情報にしたがい、早めの行動が必要です。

「茅ヶ崎市洪水（相模川版）土砂災害ハザードマップ」（平成29年12月）により、国及び神奈川県より想定される最大規模の降雨（48時間総雨量567mm）で相模川がはん濫した場合の洪水浸水想定区域が指定されました。自宅の危険性をハザードマップで必ず「浸水深」と「浸水継続時間」について確認しておきましょう。

必ず避難先を「萩園自主防災マニュアル」（以下「マニュアル」）の8～9ページで確認してください。洪水時の避難先は、洪水浸水想定区域外への立ち退き避難が必要です。

洪水

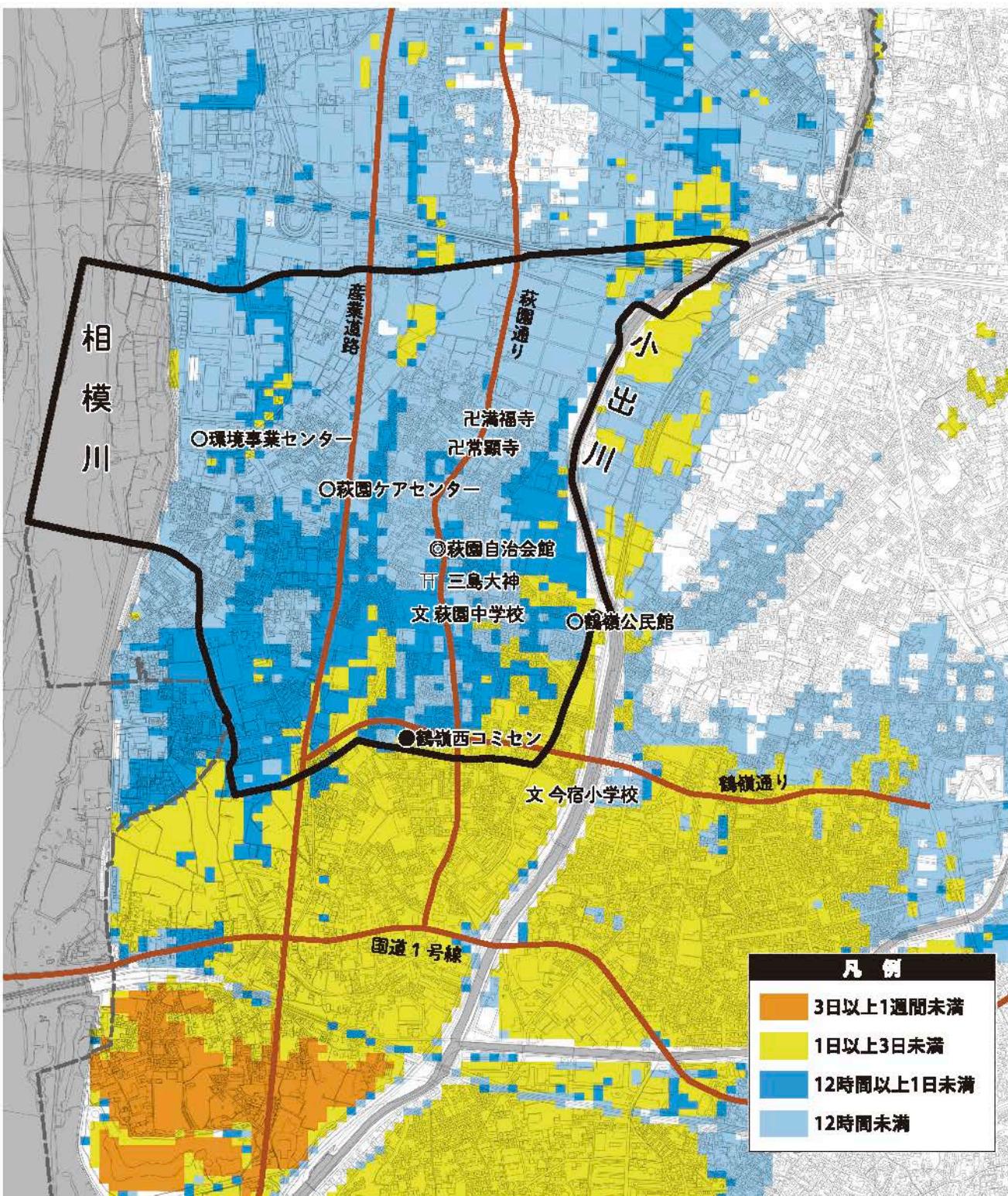


相模川の洪水で想定される浸水継続時間

このハザードマップは「相模川水系相模川の洪水予報区間」について水防法の規定により定められた想定最大規模降雨（48時間総雨量 567mm）による萩園の浸水継続時間の結果です。

しかし、雨の降り方によってはこの図に示されていない浸水が起きる可能性もあるため、注意してください。なお、浸水継続時間とは、はん濫してから浸水深が50cmになるまでの浸水が継続する時間です。

洪水



避難情報

<避難情報等>

警戒レベル	避難行動等	避難情報等	<防災気象情報>
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。 命を守るために最善の行動をとりましょう。	災害発生情報 ※2 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令 [市町村が発令]	警戒レベル5相当情報 氾濫発生情報 大雨特別情報 等 <small>(国土交通省、気象庁、都道府県が発表)</small>
警戒レベル4 全員避難	速やかに避難先へ避難しましょう。 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内により安全な場所に避難しましょう。	避難勧告 避難指示(緊急) ※3 地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合に発令 [市町村が発令]	警戒レベル4相当情報 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 等
警戒レベル3 高齢者等避難	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	避難準備・ 高齢者等避難開始 [市町村が発令]	警戒レベル3相当情報 氾濫警戒情報 洪水警報 等
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報等 [気象庁が発表]	これらは、住民が自動的に避難行動をとるために参考とする情報です。
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 [気象庁が発表]	

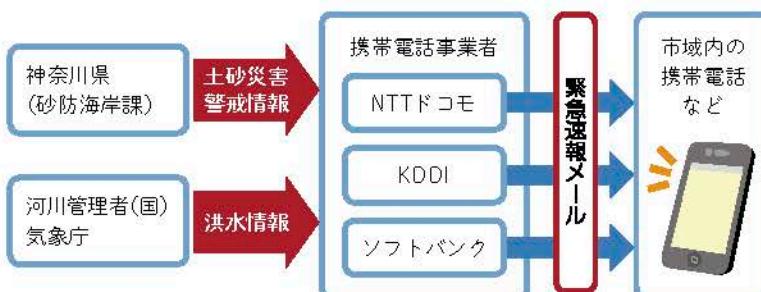
※1 各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

【警戒レベル3】や【警戒レベル4】で、

地域の皆さんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう。

土砂災害や相模川の氾濫の危険時に緊急速報メールを配信

土砂災害の危険性や相模川が氾濫する可能性が高まったときに、住民の自動的で速やかな避難等の防災活動を促すため、携帯電話事業者が提供する緊急速報メールを活用し、土砂災害警戒情報（神奈川県）や洪水情報（国土交通省）を配信します。



「緊急速報メール」は、携帯電話事業者が無料で提供するサービスで、国や地方公共団体による災害・避難情報等を、回線混雑の影響なく、特定のエリア内の対応端末（スマートフォン・携帯電話）に一斉に配信するものです。

これらの情報が発信されていなくても、身の危険を感じた場合はご自身の判断で積極的に自主避難をしてください。

洪水への備え

近年、全国各地で台風や大雨による豪雨災害の激しさが増し、多くの命が失われています。相模川で大規模な洪水が起きた場合、何が起こるのか、逃げ遅れないためにはどうすればよいのか、洪水への備えを確認しましょう。

相模川で大規模な洪水が起きたら

洪
水

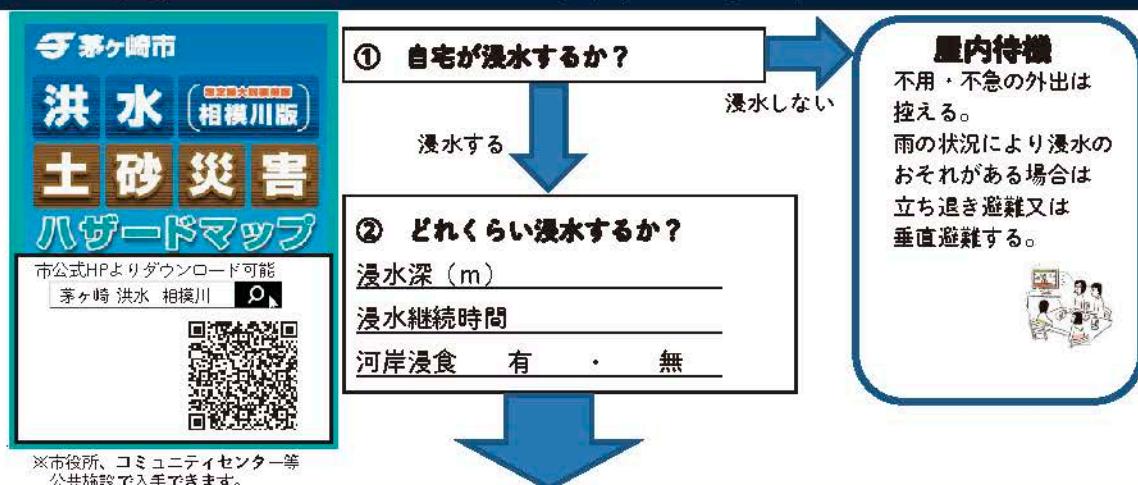
萩園の全域が浸水します。浸水の深さは **1.0m～3.0m** が想定されます。**3.0m** は、おおよそ 2 階の床下の高さです。自分の家が何 m 浸水するかを「洪水ハザードマップ」または「マニュアル」5 ページで確認しましょう。

浸水後、水が引けるまで、萩園の全域は **12 時間未満～3 日未満** かかることが想定されます。これも自分の家がどのくらい時間がかかるのか「洪水ハザードマップ」または「マニュアル」6 ページで確認しましょう。

避難するために確認を

自然災害は決して他人事ではありません。**相模川で洪水が起きたら浸水しない地域へ立退き避難をする必要**があります。自らの命は自らで守り、家族や大切な人の命を守るためにには、日頃から洪水の危険性を正しく理解し、避難先と避難経路（「マニュアル」9 ページを参照）を必ず確認してください。

1 洪水ハザードマップで自宅が浸水するか確認する



2 具体的な避難の方法を確認する

原則、立ち退き避難

- ✓ 浸水しない地域へ避難する。
- ※特に危険な場所**
 - ・自宅の部屋が全て浸水する
 - ・浸水が3日間以上継続する
 - ・河岸浸食がある
- ✓ 「3 どこに」「4 いつ」避難するかを確認する。



立ち退き避難することが危険な場合 (逃げ遅れてしまった場合など)

垂直避難

- ✓ 自宅の上階など、より安全な場所に避難する。
- ✓ 「5 垂直避難される方への備え」を確認する。



3 大規模な洪水のおそれがある場合、「どこに」避難する？

もしものときはお互いさま 親戚や友人宅へ避難

浸水しない地域に頼れる親戚や友人がいるのであれば、避難しても大丈夫か普段から話し合っておきましょう。
大勢の人が一緒に生活する避難所より、気心しれている親戚の家の方が過ごしやすいかもしれません。

浸水しない地域の避難所へ避難

萩園にお住いの方は、円蔵小学校及び円蔵中学校が避難所となります。
大規模な洪水の危険がある場合は、浸水しない避難先へ早めに避難しましょう。



4 大規模な洪水のおそれがある場合、「いつ」避難する？

市は、雨が強くなる前に避難情報を発令します。避難情報に従い、速やかに避難してください。

警戒レベル3
避難準備・高齢者等
避難開始

ご高齢の方、障害のある方
乳幼児等とその支援者の
方は避難開始。

警戒レベル4
避難勧告
避難指示(緊急)

対象地域の方は
全員避難

警戒レベル5
災害発生情報

■に災害が発生
避難をしていない
場合は、命を守る
ための最善の行動
をとりましょう。

【情報入手する手段】

緊急速報メール
事前登録なしで市内
にいる方の携帯電話
に直接避難情報が配
信されます。

テレビ神奈川
dボタンで無線の
内容を確認できます。

防災行政用無線

屋外スピーカー
から防災情報
を伝達します。

防災ラジオ
無線と同じ内容
を確認できます。
防災用機器にて販売

5 垂直避難される方への備え

洪水が発生すると、電気、ガス、水道、トイレなどが
使えずに、長期間孤立するおそれがあります。

ライフラインが使えないでも生活出来るよう、普段か
ら、備蓄を多めにしておきましょう。
・水や食料を多めにストック
・カセットコンロなど調理器具を用意
・簡易トイレを多めにストック など

6 自分の逃げ方をつくっておく

マイ・タイムライン シート

いつ避難する?
どこに避難する?
どうやって避難する?
⋮
⋮

洪水から逃げ遅れないために、
いつ、どこに、どうやって避難
するか、マイ・タイムラインシート
をつくっておきましょう。
(「マニュアル」10ページを参照)



市公式HPより
ダウンロード可能

茅ヶ崎 マイ・タイムライン

相模川・マイ・タイムライン（記入例）

茅ヶ崎市 萩園 □□□家 相模川・マイ・タイムライン

作成年月日 2019年 8月 19日

洪水 平常時に考えておく時期 雨風が強くなる前に行動する時期 避難行動を開始する時期 身の安全を確保すべき時期	平常時の確認事項																														
	<p>●自宅の状況を確認 自宅の危険性についてハザードマップから確認しましょう。</p> <p>浸水深：<u>1.0m～3.0m未満</u> 浸水推移時間：<u>12時間未満～3日未満</u> 自宅が河岸浸食のおそれがある区域にある <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p>																														
	<p>●避難する場所 実際に避難した場合、どのような場所なら避難生活ができるかを考えましょう。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 浸水域外の避難所 <input type="checkbox"/> 浸水域外にある親戚・知人の自宅 <input type="checkbox"/> 近くの頑丈な建物 <input type="checkbox"/> 自宅の浸水しない場所（2階など） <input type="checkbox"/> その他</p> <p>避難する場所：<u>円蔵小学校、円蔵中学校</u> 避難する場所までの移動時間：<u>40分（萩園自治会館→円蔵中学校）</u></p>																														
	<p>●避難する場所までの交通手段 交通手段：<u>徒歩</u></p> <p>●避難する際に支援してくれる人 名前：<u> </u> 電話：<u> </u></p> <p>気に掛ける人 名前：<u>神奈川 花子（ねのなばあちゃん）</u> 電話：<u>0467-〇〇-〇〇〇〇</u></p>																														
	<p>●避難を開始するタイミング タイミング：<u>避難準備・高齢者等避難開始が発令された時</u></p> <p>●必要な物を準備</p> <table border="1"> <tr> <td>・非常用持出袋</td> <td>・持病薬、お薬手帳</td> <td>・タオル、ウェットティッシュ</td> </tr> <tr> <td>・身分証明書（運転免許証）のコピー</td> <td>・軍手・上履き</td> <td>・携帯電話（充電器を含む）</td> </tr> <tr> <td>・緊急時の家族、親戚、知人の連絡先</td> <td>・雨具（レインコート）</td> <td>・携帯ラジオ（予備電池を含む）</td> </tr> <tr> <td>・非常食、飲料水</td> <td>・着替え（下着を含む）</td> <td>・懐中電灯（予備電池を含む）</td> </tr> </table>		・非常用持出袋	・持病薬、お薬手帳	・タオル、ウェットティッシュ	・身分証明書（運転免許証）のコピー	・軍手・上履き	・携帯電話（充電器を含む）	・緊急時の家族、親戚、知人の連絡先	・雨具（レインコート）	・携帯ラジオ（予備電池を含む）	・非常食、飲料水	・着替え（下着を含む）	・懐中電灯（予備電池を含む）																	
	・非常用持出袋	・持病薬、お薬手帳	・タオル、ウェットティッシュ																												
	・身分証明書（運転免許証）のコピー	・軍手・上履き	・携帯電話（充電器を含む）																												
	・緊急時の家族、親戚、知人の連絡先	・雨具（レインコート）	・携帯ラジオ（予備電池を含む）																												
	・非常食、飲料水	・着替え（下着を含む）	・懐中電灯（予備電池を含む）																												
	<p>ポイント 「どのような施設への避難が自分にとって必要か」ということを考え、実際に避難するために「どこへ」、「誰と一緒に」、「どれくらいの時間で」、「どのような手段で」、「何を持って」避難するかを考えましょう。</p>																														
<p>気象・行政の情報</p> <p>○台風予報 ・相模川の氾濫が想定される 大規模な台風の予報</p> <p>○台風に関する気象情報</p>																															
<p>避難のポイント</p> <p>●実際に避難するために必要なことを考えましょう。</p> <table border="1"> <tr> <td>・テレビ等で天気予報を確認</td> <td>・携帯電話の充電</td> </tr> <tr> <td>・避難場所、避難経路の再確認</td> <td>・大切なものを2階に上げる</td> </tr> <tr> <td>・家族の予定の確認</td> <td>・家の周りの側溝の清掃</td> </tr> <tr> <td>・非常用持出袋の再確認</td> <td>・家の周りにある風に飛ばされそうな物の片付け</td> </tr> <tr> <td>・持病薬の準備</td> <td>・自宅の浸水しそうな箇所に土のうの設置</td> </tr> </table>		・テレビ等で天気予報を確認	・携帯電話の充電	・避難場所、避難経路の再確認	・大切なものを2階に上げる	・家族の予定の確認	・家の周りの側溝の清掃	・非常用持出袋の再確認	・家の周りにある風に飛ばされそうな物の片付け	・持病薬の準備	・自宅の浸水しそうな箇所に土のうの設置																				
・テレビ等で天気予報を確認	・携帯電話の充電																														
・避難場所、避難経路の再確認	・大切なものを2階に上げる																														
・家族の予定の確認	・家の周りの側溝の清掃																														
・非常用持出袋の再確認	・家の周りにある風に飛ばされそうな物の片付け																														
・持病薬の準備	・自宅の浸水しそうな箇所に土のうの設置																														
<p>ポイント 「1階が浸水する場合は物を2階に上げる。」、「薬などの必要なものを準備する」、「ペットを親戚に預ける」など、必要な行動をまとめましょう。</p>																															
<p>●避難する際の注意点を考えましょう。</p> <table border="1"> <tr> <td>・非常用持出袋を持って避難</td> <td>・川の水位をインターネットで確認</td> </tr> <tr> <td>・近所の人に避難することを連絡</td> <td>・戸締まり、電源ブレーカーを切る</td> </tr> <tr> <td>・動きやすい服、靴を履いて避難</td> <td>・おじいちゃんは杖を持って避難</td> </tr> </table>		・非常用持出袋を持って避難	・川の水位をインターネットで確認	・近所の人に避難することを連絡	・戸締まり、電源ブレーカーを切る	・動きやすい服、靴を履いて避難	・おじいちゃんは杖を持って避難																								
・非常用持出袋を持って避難	・川の水位をインターネットで確認																														
・近所の人に避難することを連絡	・戸締まり、電源ブレーカーを切る																														
・動きやすい服、靴を履いて避難	・おじいちゃんは杖を持って避難																														
<p>ポイント 避難する場所、距離などにより避難するタイミングは異なります。自宅の外に避難する場合は雨が強く降る前には、避難を開始しましょう。</p>																															
ここまでに避難を完了																															
<p>●避難が完了していない場合は、直ちに避難を開始してください。外に避難することでかえって命の危険がある場合は、その時点にいる建物内の安全な場所で、安全を確保してください。</p> <p>●自分の状況を家族や親戚などに連絡しましょう。</p> <p>家族や親戚の情報</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名前</th> <th>電話番号</th> <th>必需品</th> <th>昼の居場所</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>例) 防災 太郎</td> <td>090-****-****</td> <td>血圧を下げる薬</td> <td>デイサービス</td> <td>足をけがしている</td> </tr> <tr> <td>茅ヶ崎 一郎</td> <td>090-****-****</td> <td>メガネ</td> <td>会社</td> <td>運動時間30分</td> </tr> <tr> <td>茅ヶ崎 友子</td> <td>090-****-****</td> <td></td> <td>自宅</td> <td></td> </tr> <tr> <td>茅ヶ崎 二郎</td> <td>090-****-****</td> <td>喘息の薬</td> <td>□□中学校</td> <td></td> </tr> <tr> <td>茅ヶ崎 本郷</td> <td>0467-**-****</td> <td>持病薬、お薬手帳</td> <td>デイサービス</td> <td>杖が必要</td> </tr> </tbody> </table>		名前	電話番号	必需品	昼の居場所	備考	例) 防災 太郎	090-****-****	血圧を下げる薬	デイサービス	足をけがしている	茅ヶ崎 一郎	090-****-****	メガネ	会社	運動時間30分	茅ヶ崎 友子	090-****-****		自宅		茅ヶ崎 二郎	090-****-****	喘息の薬	□□中学校		茅ヶ崎 本郷	0467-**-****	持病薬、お薬手帳	デイサービス	杖が必要
名前	電話番号	必需品	昼の居場所	備考																											
例) 防災 太郎	090-****-****	血圧を下げる薬	デイサービス	足をけがしている																											
茅ヶ崎 一郎	090-****-****	メガネ	会社	運動時間30分																											
茅ヶ崎 友子	090-****-****		自宅																												
茅ヶ崎 二郎	090-****-****	喘息の薬	□□中学校																												
茅ヶ崎 本郷	0467-**-****	持病薬、お薬手帳	デイサービス	杖が必要																											

大地震が発生したら、まず行うこと

地震が発生したら、まず自らの身を自ら守ることが大切です。この図のように「まず姿勢を低く、身体と頭を守り、揺れがおさまるまで動かない」（神奈川県推奨）という三つの行動で身を守りましょう。



提供：効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

地震発生直後に取るべき行動

地震発生！ まずは身の安全！

- あわてるな、落ち着け
- 高い家具から離れろ
- 出口を意識しろ

1~2分

揺れがおさまった！

津波や崖崩れなどの二次災害に備え、危険があればすぐに避難！

- 火元を確認
- 家族は無事か
- ラジオ・テレビをつける

- あわてず、落ち着いて自分の身を守ります。
- 高い家具や大きな電化製品など、転倒の危険のあるものから離れます。

3分

余震に注意！

隣近所、地域の状況は大丈夫か？

- 大声で知らせろ
- 消火器を使え
- 近くの人と協力
- バケツリレー

- 揺れが収まったら、火の元を確認します。
- ガスの元栓を閉め、電気ブレーカーを切ります。
- 家族の安全を確認します。
- 津波情報を確認します。
- ドアや窓を開けて出口を確保します。
- 非常持出品を準備します。
- 二次災害の恐れがある場合はすぐに避難します。

5~10分

災害情報を集めろ！

- 市や地域の情報を確認
- 電話はなるべく使わない
- ※緊急連絡を優先

- 大声で知らせ、近所の人同士で協力します。
- 要配慮者などへの積極的な声かけ、安否確認のために一時（いっとき）避難場所へ行きます。
- 出火防止の声かけを行います。
- 火災が発生していたら消防活動を行います。
- 要救助者の救出・救護活動を行います。

- ラジオ・テレビ・スマートフォンで情報を確認します。
- 間違った情報などに惑わされないように、正確に地域内の被災情報を収集します。
- 近隣や身近な地域で、消防や救出活動を行うとともに、地域活動拠点（荻園自治会館）や市の災害対策地区防災拠点（公立小・中学校）から必要な情報を収集します。

大地震時の避難・行動フローチャート



地震・津波

自分の避難所・避難場所を覚えておこう

- 私の一時（いっとき）避難場所は（「マニュアル」13ページを確認）



- 私の家の近くの津波一時（いちじ）退避場所は（「マニュアル」14ページを確認）



- 私の家の近くの広域避難場所は（「マニュアル」15ページを確認）



- 私の家の近くの避難所は（「マニュアル」3ページを確認）
(但し、自宅で避難生活が可能な場合は、在宅避難をして下さい。)



1 身を守る

- 机の下などに入って体を守る。
- 火の始末
- 窓や戸を開け出口の確保

2 あわてず

- 家族の安全を確保
- 非常用持出品の確認
- テレビ、ラジオから情報を集める。

3 避難を開始

- ガスの元栓を閉め電気のブレーカーを切る。
- 非常用持出品を持って徒步で避難
- 一時（いっとき）避難場所（安否確認）へ行く。
- 近所にも声をかけて安否確認、避難支援

津波の危険が予測される時はただちに安全な場所へ！

4 退避場所で安全確保

- 一時的に津波から身を守るために津波一時退避場所へ。標識（写真右）がある公共施設や市と協定を結んだ事業所・マンションなど市内に約180か所あります。



5 避難生活

- 避難所は、自宅が被災した場合に災害の危険がなくなりてから一時的に避難生活を送る場所。市内公立小中学校にある標識（写真右）が目印です。



自宅での避難生活が可能な場合は、在宅避難を！

- 7日分以上を目標に備蓄食料品の備蓄をしよう。

一時（いっとき）避難場所

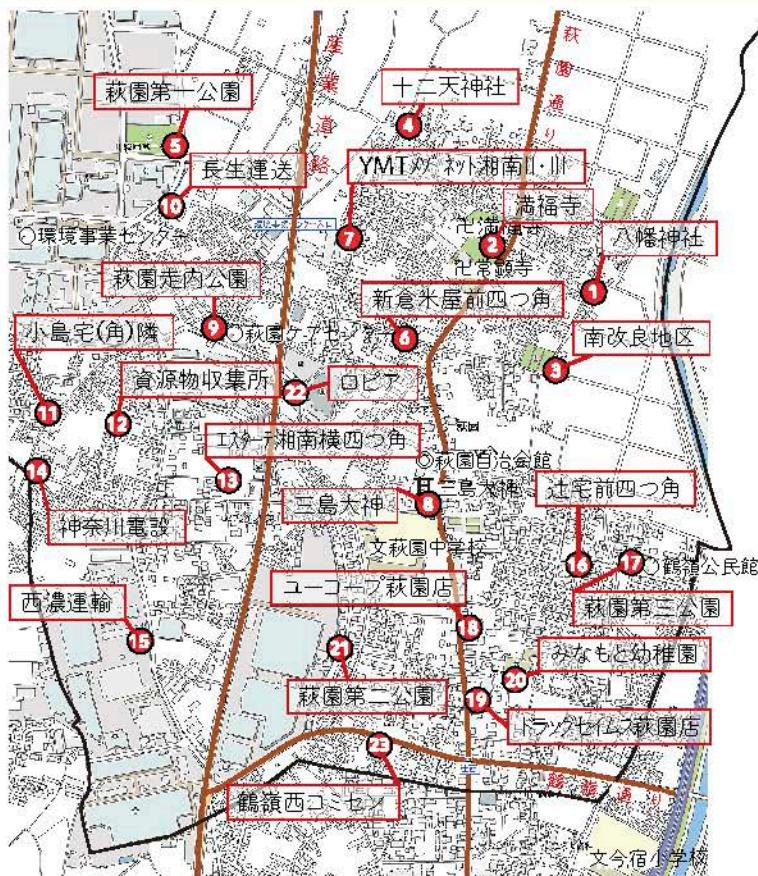
地震の揺れが収まり、安全が確認されたら、安否確認のために自主防災会で指定された一時避難場所（令和元年度中に各組単位で指定）へ行きましょう。この目的はあくまでも安否確認のために集まつていただくもので、津波・洪水・延焼火災の時は使用しません。その情報は地域活動拠点（萩園自治会館）に集約され、効果的な応急活動を行うもとになります。

安否確認の方法

大地震発生（震度5弱以上）

- ⇒ 火の元の確認・家族の安全を確認する。
 - ⇒ 無事であることが確認できたら自宅のポスト（入口の目立つところ）に「タオル」（色の指定はない）を掛ける。
 - ⇒ 安否確認のために一時避難場所（令和元年度中に各組単位で指定）へ行く。
 - ⇒ 組長（前組長）が中心となり一時避難場所へ来なかつた人の家に行き安否確認を行う。
 - ⇒ ポストに「タオル」が掛けていない家に声をかける。
 - ⇒ 必要であれば近くにいる人にも手伝ってもらい応急活動を行う。
 - ⇒ 組長（前組長）は下記の被害状況連絡場所の委員へ被害状況を報告する。
 - ⇒ 委員は地域活動拠点（萩園自治会館）へ地区の被害状況を報告する。
- 詳しくは萩園自主防災会が実施する防災訓練に参加して確認しましょう。

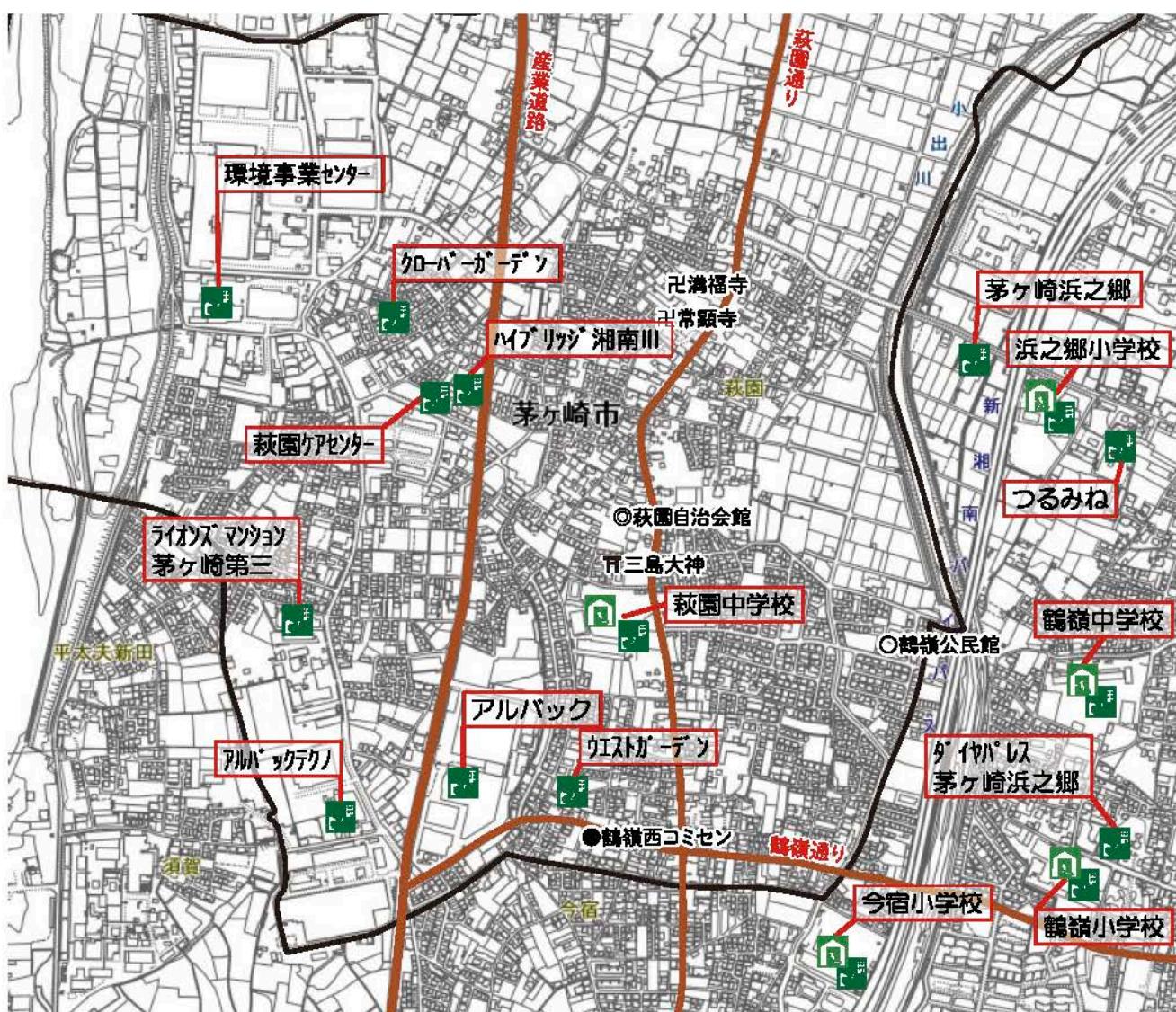
被害状況連絡場所（組長⇒委員）



番号	分類	名 称	地区
1	神社	八幡神社	芝原
2	駐車場	満福寺	寺町
3	道路	南改良地区	番場・東・茅野
4	神社	十二天神社	上町
5	公園	萩園第一公園	向町
6	道路	新倉米屋前四つ角	西町一区
7	駐車場	YMTメゾネット湘南II・III	西町二区
8	神社	三島大神	南・田端
9	公園	萩園走内公園	三谷一区
10	駐車場	長生運送	三谷二区
11	駐車場	小島宅(角)隣	三谷三区
12	駐車場	資源物収集所	三谷四区
13	道路	エスター湘南横四つ角	三谷五区A
14	駐車場	神奈川電設	三谷五区B
15	公園	西濃運輸	三谷六区
16	道路	辻宅前四つ角	住友一区
17	公園	萩園第三公園	住友二区
18	駐車場	ユーコープ萩園店	辻東一区
19	駐車場	ドラッグセイムス萩園店	辻東二区
20	園庭	みなもと幼稚園	辻東三区
21	公園	萩園第二公園	辻西一区
22	駐車場	ロピア	辻西二区
23	駐車場	鶴嶺西コミセン	辻南

津波一時（いちじ）退避場所マップ

平成24年3月、茅ヶ崎市の津波ハザードマップは、「慶長型地震」「南関東地震」「元禄型関東一神縄国府津松田断層帯連動地震」の三つの浸水エリアを合成して作成しています。また平成27年3月、神奈川県から「神奈川県津波浸水予測図」が公表されました。この二つのハザードマップによると2000年～3000年若しくはそれ以上の間隔で大地震が発生しても、萩園地区には、海からの津波と、相模川と小出川を遡上する津波は堤防を越えて来ることはないとされています。しかし、大雨等で川が増水している時に大地震が発生した場合、津波が来ることも考えられます。津波警報又は大津波警報（特別警報）が発令された時は、すぐに近くの津波一時退避場所や避難所など標高が高い場所へ退避してください。



津波一時
退避場所



避難所



この表示が目印です

延焼火災からの避難

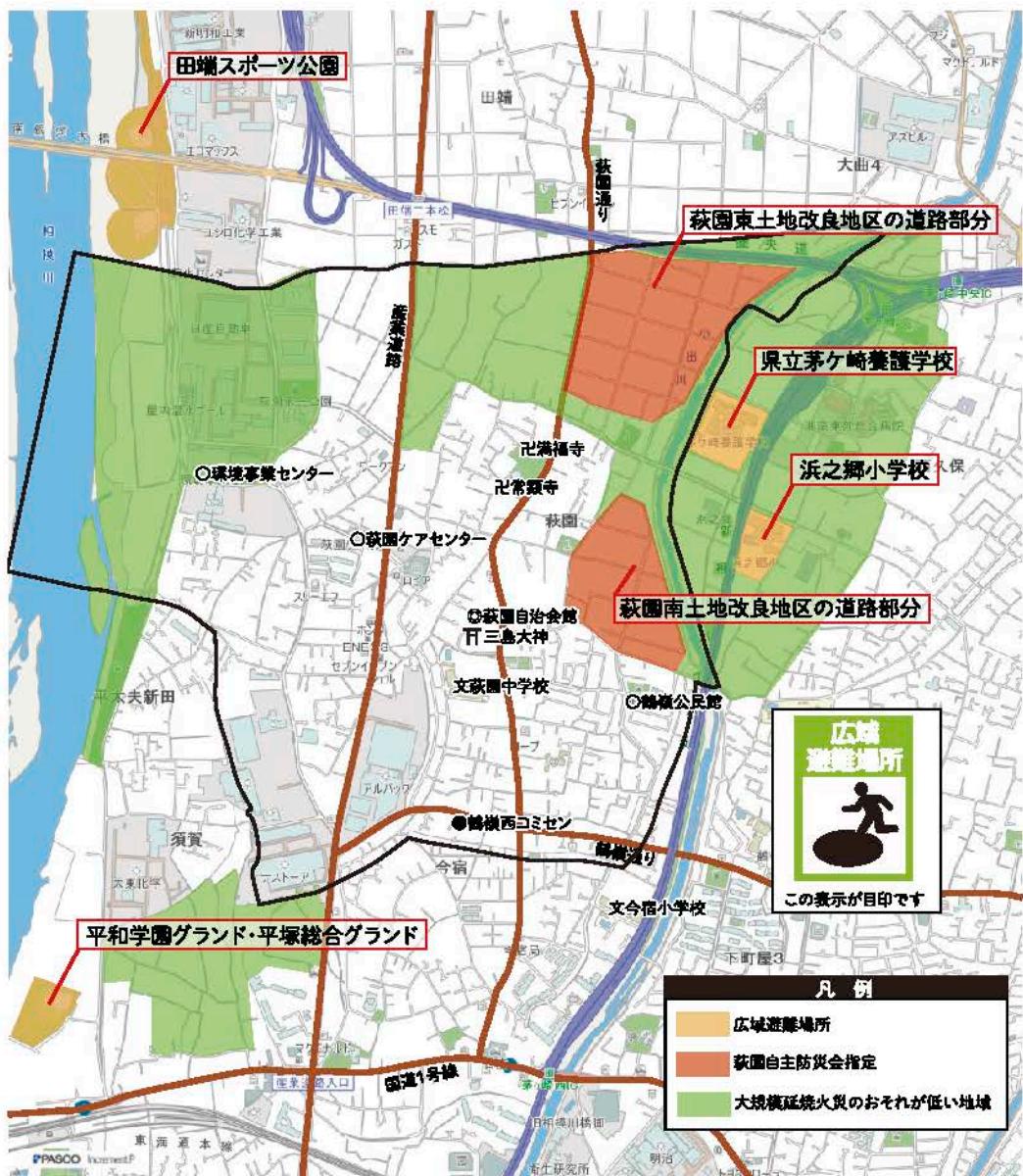
茅ヶ崎市には木造密集地域が数多くあり、地震等で十分に消火活動ができないという悪い条件のなかで火災が発生した場合、大規模な市街地火災に発展する恐れがあります。

平成27年5月、神奈川県の発表によると、市内には16カ所のクラスター（延焼運命共同体）があり、最悪、市内では12,000棟が焼失するといわれています。県内で最も危険な地域になっています。

萩園地区も多くの地域でクラスター（延焼運命共同体）に指定されています。大規模火災の恐れがある場合は、市指定の広域避難場所か萩園自主防災会指定の「萩園東土地改良地区」や「萩園南土地改良地区」の避難場所に避難しましょう。

避難する際は、その時の延焼状況や風向き等を判断し、火や煙に囲まれないように早めの行動が必要です。

広域避難場所マップ



移動式ホース格納箱マップ

火災が発生し、炎が天井まで達し、消火器で消すことができなくなったら、近くに設置している移動式ホース格納箱を使い、近隣住民と協力して火災が火元から隣の家に延焼するのを阻止しましょう。移動式ホース格納箱とは、道路下にある消火栓を水利として使用し、消火栓の水圧を利用して放水する消火方法です。移動式ホース格納箱の取扱いは、自主防災会で行う訓練で習得することができます。

